

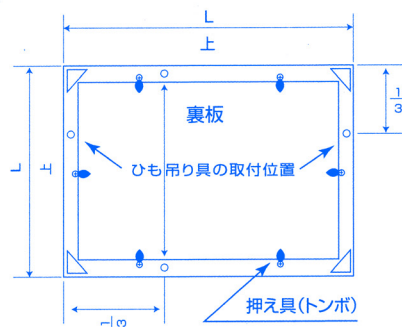
取扱説明書

安全にお使いいただくために必ずお読み下さい。

この度はお買い上げいただき誠に有難うございます。ご使用前に、この説明書をよくお読み
のうえ正しくお使いください。いつも側において、取扱いがわからない時にお読みください。

作品の入れ方

1. 額縁裏面の押え具(トンボ)を回して裏板、台紙を取り出しガラスの上に賞状等を置きます。(ガラス面に直接密着させると損傷するもの、ガラス面を押さえる厚みのものはさけてください。)
2. 台紙、裏板を入れ押え具(トンボ)を直角の位置に回して裏板を固定して下さい。
この時押え具(トンボ)にゆるみがあった場合ドライバーで軽くして下さい。



額縁の吊り方

1. 額縁に備え付けのひも吊り具をよこ位置か、たて位置に応じて、取付け位置にしっかりと取り付けて下さい。(図参照)
2. 付属のひもをひも吊り具に通し、中央部を避けた位置で2本たばねて、かたく結んで下さい。
3. 額吊り金具(別売)を壁などに取り付け、額縁を吊るします。作品が重い場合は、額受け金具(別売)を取り付けます。

注意

- ① 額吊り金具や額受け金具は、取りつける壁面や場所に適したものをお使い下さい。また確実に固定され、作品の重さも含めた額の重さに十分に耐えられるか確認して下さい。もろい壁には、絶対に使用しないで下さい。
- ② 壁面内部の電気配線に注意して下さい。
- ③ 吊りヒモは備え付けのヒモが同等以上の強度のあるものを使用して下さい。
- ④ ひも吊り具は備え付けのものを使用して下さい。それ以外のものを使用する場合は目的にかなった同等以上のものを使用して下さい。

使用上の注意とおねがい

- フレームが汚れた場合は、やわらかい布でから拭きして下さい。
- 直射日光に当たる場所や火気のある近く、ストーブの近くまた冷暖房の吹き出しが直接あたる場所には使用しないで下さい。
- 押さえ具(トンボ)は外さないで下さい。また、押さえ具(トンボ)ひも吊り具がゆるんだときはドライバーで締め付けて下さい。
- ガラスの取扱いには充分注意して下さい。
- 額縁を持つ時はフレーム部分をもたないで額全体を両手でしっかりと持って下さい。
- 年に1~2度定期的に金具のゆるみやサビ、ヒモの損傷、結びを点検して、傷んでいる場合は交換してしっかり取りつけて下さい。